

学年通信「打たれよ熱き鉄人たち」第3号

平成30年(2018年)5月29日(火)発行

1 誇りある我が先輩たち ~君もレジェンドチェーンに加われ~

今回は、本校出身の大先輩方でメジャーな方々を紹介します。

姫野カオルコ(ひめのかおるこ)氏

2014年『昭和の犬』で直木賞受賞のメジャー作家。それまでも4回直木賞候補に挙げた実力派であるが、そのことを「前夜祭作家」と自嘲したり、受賞記者会見をジャージ姿で現れ、今後は「ベストジャージスト作家」と呼んでほしいなどと言って笑いを誘う、とてもウイットニーで愉快な先輩である。ちなみに幻の受賞作は、『受難』、『ツ、イ、ラ、ク』、『ハルカ・エイティ』、『リアル・シンデレラ』。「私の感性がマイナーなので本が売れない」とネガティブな発言をしながらもヒット作を次々と発表される。岩田篤夫校長1年生の時の3年生。聖徳中出身。ちなみに女性作家としては、姫野氏より早くからテレビコメンテーターなどで有名人な経済小説作家、**幸田真音(こうだまいん)氏**も本校出身である。

辻 亮一(つじりょういち)氏

1950年『異邦人』で芥川賞を受賞。俗に『異邦人』と言えればカミュであったり、久保田早紀であったり一般的なだが、八日市高校生なら胸を張って「うちの先輩の芥川賞受賞作だよ」と言って周囲にほっとため息をつかせてほしい。「誰?それ」と返されたときにしっかり答えられるようぜひ一読されたい。ちなみに話の内容は、満州で終戦を迎えそのまま抑留され、中国共産党の手榴弾工場に徴用されて苦悩の時代を生き抜いた筆者自身の経験をもとに描かれた作品である。五個荘町出身。ちなみに、芥川賞作家と直木賞作家両方を輩出した高校は、全国で2校しかないそう。これまた自慢のレアケース。

塚本邦雄(つかもとくに)氏

高校現代文の教科書にも掲載されるメジャーな歌人。戦時下で短歌と出会った氏は、戦後本格的に歌詠みの世界に身を投じ、1960年代の前衛短歌運動を寺山修司氏や岡井隆氏らと共に推進した。その斬新で前衛的・感覚的な歌風は、後世の歌人に大きな影響を与えた。五個荘町出身。ここに代表作を3首紹介する。感覚アンテナ拡げて鑑賞いただきたい。

鞆(しゅうせん*)に揺れをり今宵少年のなににめざめし重たきからだ *ブランコ
青年の群に少女らまじりゆき烈風のなかの撓(たわ)める硝子(ガラス)
革命歌作詞家に凭(よ)りかかられてすこしずつ液化してゆくピアノ

岡林信康(おかばやしのおぶやす)氏

古い世代からは「フォークの神様」と称される、押しも押されぬ本校から出た最もメジャーなアーティストである。1968年、『山谷(さんや)ブルース』でデビュー。そのB面『友よ』も名曲で、多くの若者がフォークギター片手に肩組み歌い継いだ。その若者たちも今や大半が高齢者と呼ばれる哀愁の世代であり、実に隔世の感がある。当時の反体制、反保守志向の若者にとっては、まさにカリスマ的な存在であった。他に、『手紙』、『チューリップのアップリケ』など。近江兄弟社中出身。ちなみに芸能界の本校出身者としては、映画監督がお二人。東映任侠映画の先駆者として知られる巨匠、**澤島忠(さわしまただし)氏**と、『きけ、わだつみの声 Last Friends』で日本アカデミー賞優秀監督賞を受賞された**出目昌伸(でめまさのぶ)氏**がおられる。

武村正義(たけむらまさよし)氏

36歳の若さで八日市市長に当選。1期務めた後、40歳で滋賀県知事に当時の全国最年少知事として当選。3期務めた後、知事をこれまた本校出身の**稲葉稔(いなばみのる)氏**に託し、自らは衆議院議員として国政に進出。「新党さきがけ」を結成し、党代表として指導力を発揮した。自民党が倒れ55年体制に終止符を打った激動の政局では常にキーパーソンとしてその存在感を示した。幕末における坂本龍馬のような役回りを演じたと評価する人も多い。細川政権では官房長官、村山政権では大蔵大臣(現財務

大臣)を歴任。著書に『小さくともキラリと光る国・日本』。その風貌からムーミンパパとして愛され、引退後もテレビで政治評論家として活躍される。玉園中出身。なお、本校卒業の政治家としては、他に、日本共産党書記局長や同副委員長などを歴任された**市田忠義(いちただだよし)氏**もおられる。

井村裕夫(いむらひろお)氏

政界、芸能界や文壇に限らず、学問の王道を極めた大先輩もおられる。京大医学部を卒業した医学博士で、専門は内分泌学、糖尿病学の臨床研究。医学界での受賞歴や実績は枚挙にいとまがないが、あまりに専門的すぎるので割愛する。そんなこと一切差し引いても、ただ京都大学元総長(京大では学長のことを総長と呼ぶ)が、我々が先輩だというだけで十分である。八日市市出身。現東近江市市民大学学長。

【6月行事予定】(棠楓祭までの道のり)

日	曜	行事予定
1	金	春季高校総体・高文祭
2	土	
3	日	
4	月	特設⑦限:棠楓祭LHR
5	火	⑦限総合:1年文理選択説明会(体育館)
6	水	
7	木	
8	金	防災訓練 スクールカウンセラー来校日
9	土	午前:1年保護者進路説明会(平和堂4階アピアホール)
10	日	
11	月	棠楓祭LHR
12	火	⑦限総合 文理選択予備調査締切日
13	水	
14	木	⑦限総合 考查1週間前
15	金	スクールカウンセラー来校日
16	土	
17	日	
18	月	木曜日の時間割
19	火	⑦限LHR
20	水	
21	木	期末考查
22	金	期末考查
23	土	
24	日	
25	月	期末考查
26	火	期末考查 ④限:結団式 除草作業 スクールカウンセラー来校日
27	水	以下特別時間割 ⑤⑥棠楓祭準備
28	木	③~⑥棠楓祭準備
		この間ひたすら棠楓祭に向けて準備と練習。 ~ 保護者の方へ⇒暑さ対策のため飲料水を持たせてください。 アピールの衣装作りも持ち帰ります。生徒らに温かきご援助を。
7/5	木	棠楓祭(文化の部)
6	金	棠楓祭(文化の部)
7	土	
8	日	
9	月	棠楓祭(体育の部)
10	火	棠楓祭(体育の部)

他にも、ここに掲載しきれないほど様々な分野で活躍中の先輩方がおられます。これこそが、我々が八日市高校の誇り。君たちも将来この連綿と続くレジェンドチェーンに加わってくださることを期待しています。

2 文理の進路選択について

6月は春季総体や高文祭が終われば3週間もしないうちに**期末考查**があり、その後は棠楓祭まで約1週間準備期間があります。賛否両論あるかと思いますが、このレベルの進学校で**学園祭に集中させ約2週間も授業ゼロ**なんて高校は全国探しても本校を置いて他にないという、まさに**“This is the Youkaichi.”**なのです。

文化祭や体育祭は遊びではない。れっきとした学びの場です。人とのつながり、協働、人を動かす体験、リーダーシップ、そして本番、フィナーレでの感動体験。これらにより君たちは**教科書や黒板だけでは得られない生きた学び**により、**確実に人間的に成長**していくのです。

しかし、1年生の6月はこれに加え進路に向けて**文理選択を確定させる大切な月**でもあります。6月9日には平和堂4階で保護者向け説明会も予定しています。「学びみらいPASS」のデータや中間考查の結果などで必要に応じて面談もします。安易に選んで後に後悔することのないよう君たちもお家の人と十分話し合い熟慮した上で文理を選択してください。将来の仕事や学部が未定なら、**自分は何に興味があるか、どの分野の勉強なら長く耐えられるかを物差しに、とりあえず文理だけを確定させなさい。**その後はじっくり考えればいいと思います。

6月も、学習・自主活両立させて打たれ続けよ、熱き鉄人たち!